

## 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 平成29年度 第2回契約監視委員会議事概要

### 1. 日時

平成30年3月22日（木） 16:00～18:00

### 2. 場所

日本医療研究開発機構 20階 会議室206

### 3. 出席者

井上委員長、中原委員、橋本委員、間島委員

### 4. 説明者

経理部長、経理部契約調整グループ長及び各契約担当者、調達要求部署担当者

### 5. 議事概要

契約監視委員会規則第5条第2項の規定による構成委員の2分の1以上（5名中4名）の出席を得ており、本委員会は成立していることを確認した。

議事（1）前回の指摘事項に係る状況報告について

前回の委員会で委員よりコメントがあった事項について経理部より状況報告があった。

議事（2）平成29年度契約状況について（4月～12月）

平成29年4月～12月分の契約状況について経理部より報告があった。

議事（3）個別契約案件の審議について

選定基準に基づき選定された競争性のない随意契約、一般競争契約のうち一者応札等の契約5件について点検を行った。契約の妥当性等に関しては特段の問題点の指摘はなかったが、以下のようなコメントがあった。

- ① 研修支援業務を複数年契約にする場合には、業務内容を明確にした上で公募することが望ましい。また、できる限り研修の系統や科目ごとに区分し単年度契約にする等、幅広い業者が入札に参加できるような工夫を行うことも考えられる。
- ② パッケージ化されている業務については、分野ごとに分けて公募することも考えられる。
- ③ システム開発業務については、発注内容の妥当性やセキュリティ要件等について情報システムの専門部署による検証のプロセスを設けることが望ましい。
- ④ 会場を借りる契約の効率化のためには、会場の候補をいくつか確保した上で開催日

等を決めることも考えられる。

6. その他

次回の委員会は、平成30年6月1日（金）開催予定。